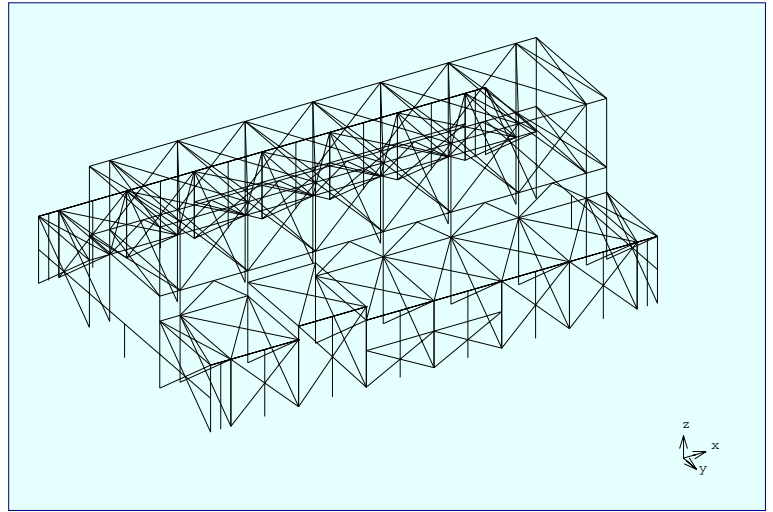


解析事例

K変電所66KV開閉器室UNIT1の耐震診断

建物概要

階数 : 地上3階
 構造形式 : 鉄骨造ブレース構造 (長辺方向)
 鉄骨造ブレース付ラーメン構造 (短辺方向)
 建築規模 : 長辺 33.0m 短辺 22.0m
 高さ 11.875m
 延べ面積 : 1249.85m²
 基礎構造 : 杭基礎 (杭長さ12m)
 設計年 : 昭和52年



仮定条件

モデル化範囲 : 主架構, RC造腰壁, ALC版床

減衰 : 長辺方向 h=5%, 短辺方向 h=3%

解析結果 : 「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の耐震診断手法では補強が必要 (Is=0.62 : 短辺方向1階) とされたが、本検討により補強を必要としない結果となった。

